



2018年12月6日

株式会社 リクルート ライフスタイル

『じゃらん』2018年の年末年始 国内旅行の人気旅行先と冬旅トレンドを発表

## 人気旅行先ランキング 大阪府が2位に！

猛暑の反動？ 冬旅のトレンドキーワードは「冬でもアクティブ」  
「冬グランピング・キャンプ」「冬灯りイベント」「かまくら体験」などに注目

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅野 健）の旅行サービス『じゃらん』は、旅行サイト『じゃらんnet』の年末年始（2018年12月22日（土）～2019年1月6日（日））の国内宿泊予約状況から、国内旅行の人気旅行先についてまとめました。同時に冬の旅トレンドも発表いたします。

### 『じゃらんnet』の年末年始人気旅行先ランキング

#### 『じゃらんnet』 年末年始人気旅行先ランキングは、大阪府が2位に！

『じゃらんnet』の年末年始期間の国内宿泊予約状況を、人泊数をベースに都道府県別のランキングにしたところ、1位は東京都となりました。2位は大阪府で、昨年7位の沖縄県が一つ順位を上げ6位となりました。

#### 『じゃらんnet』 年末年始人気旅行先ランキング（人泊数）

2018年	2017年	都道府県
1位	1位	東京都
2位	3位	<b>大阪府</b>
3位	2位	北海道
4位	4位	千葉県
5位	5位	静岡県
6位	7位	<b>沖縄県</b>
7位	6位	神奈川県
8位	8位	長野県
9位	9位	兵庫県
10位	10位	京都府

大阪府躍進の要因としては、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンの11月～1月の期間限定イベント「ユニバーサル・ワンダー・クリスマス」で開催中の「天使のくれた奇跡」が今年で見納めとなることや、大阪万博誘致のための地元でのPRも影響していそうです。エリア別の予約では大阪駅周辺が最も多く、ベイエリア、心斎橋・なんばエリアと続きます。昨年7位から6位に順位を上げた沖縄県は、離島のほか、本島の北部・南部も人気です。

#### 前年比取扱高増加率1位は長崎県！

『じゃらんnet』の年末年始期間の国内宿泊予約状況を、取扱高の増加率でランキングにしたところ、1位は長崎県に。2018年7月に「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界文化遺産に登録され注目が高まっていることと、ハウステンボスでのイベントなどで人気となっていると思われます。2位の愛媛県では、来年2月まで「道後オンセナート」が開かれるなど、アートでおしゃれな温泉街として人気が高まっていることに加え、道後温泉本館の保存修理工事を前に、昨年より多くの人を訪れると予想されます。

#### 『じゃらんnet』 前年比取扱高増加率ランキング

2018年	都道府県
1位	長崎県
2位	愛媛県
3位	和歌山県
4位	高知県
5位	埼玉県

#### 【『じゃらんnet』 年末年始国内宿泊予約抽出条件】

- ・2018年11月16日（金）時点での予約人泊実績をもとに算出（2017年のデータは、2017年11月24日（金）時点）
- ※チェックアウト日ベース、ただし一部チェックイン日ベースで算出
- ・対象期間：2018年12月22日（土）～2019年1月6日（日）
- ・国内旅行：国内宿泊、ANAじゃらんパック、JALじゃらんパック、インパウンド（海外、デユース、HPDS除く）※レジャー予約のみ（1室利用人数1名予約は除く）

#### 冬旅のトレンドキーワードは「冬でもアクティブ」！

外出を控えるよう注意を促されるほどの猛暑だった今年の夏。『じゃらん』の調査では、約半数の人が暑さを理由にお出かけ予定を変更していたことが分かりました（次頁参照）。例年通り楽しめなかったと回答した人は約4割で、その反動もありこの冬は「冬でもアクティブ」がキーワードになると予測しています。「冬グランピング・キャンプ」や「冬灯りイベント」「かまくら体験」などに注目です。

『関東・東北じゃらん』1月号でも冬のお出かけやイベント情報を紹介しています。



『じゃらん』統括編集長  
大橋 菜央

【本件に関するお問い合わせ先】

<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press>

## 『じゃらん』注目の冬旅トレンド

Q.2018年の夏、暑さによってお出かけする時間や場所を変更したことはありますか？ (SA)

回答	票数
お出かけする予定があったがとりやめた	241
お出かけする場所を近場・屋内に変えた	409
お出かけする時間を比較的涼しい朝や夜に変更した	383
暑さを理由にお出かけ予定を変えたことはない	1,023

Q.2018年の夏は、例年通り旅行に行ったりアクティビティをしたり、思い切り楽しむことができましたか？ (SA)

回答	票数
はい	1,193
いいえ	863

夏を思い切り楽しめなかった分、この冬は例年よりもアクティブにお出かけしたいと思いませんか？ (SA)

回答	票数
はい	441
いいえ	422

この冬挑戦したいアクティビティランキング (MA)

順位	内容	票数
1位	冬灯りイベント参加 (雪まつり・キャンドルナイト・冬花火)	771
2位	かまくら体験	692
3位	わかさぎ釣り	557
4位	雪遊び (ソリ・雪だるま・雪合戦・かまくら作り)	501
5位	冬グランピング	413
6位	冬キャンプ	314
7位	アイススケート	307
8位	犬ぞり	284
9位	カーリング体験	248
10位	エアボード (うつ伏せになって雪上を滑走するゴム製ボード)	194

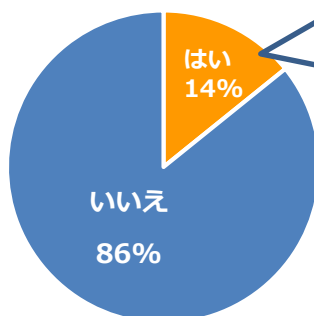
「冬グランピング・キャンプ」に注目！

夏のイメージが強い「グランピング・キャンプ」ですが、オープン時期の拡大や防寒グッズの進化もあり、「冬グランピング・キャンプ」が注目を集めています。「この冬挑戦したいアクティビティランキング」でも、定番のアクティビティに続き、5位と6位にランクイン。まだ体験者は少ないようですが、「虫が出る心配が少ない」「空気が澄んでいて景色や星がきれいに見える」など、冬ならではのメリットもあります。「冬グランピング・キャンプ」をしたことがある人の約6割が、夏よりも冬をお薦めしています。「冬の寒さに耐える自信がない」という人でも、ホットカーペットやこたつで暖をとれて快適に過ごすことができる施設も登場しているので安心です。

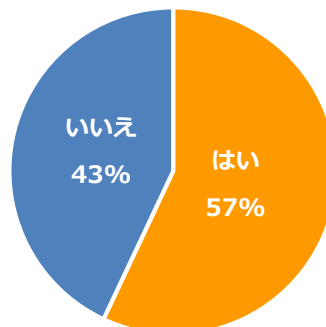
『じゃらん』統括編集長  
大橋 菜央



Q.冬にグランピング・キャンプをしたことがありますか？ (SA)



Q.夏よりも冬のグランピング・キャンプをお薦めしますか？ (SA)



### 【調査概要】

- ◆調査名称：『じゃらん』年末年始の旅行に関するアンケート
- ◆調査期間：2018年10月26日（金）～10月29日（月）
- ◆有効回答：2,056
- ◆インターネット調査